

上諏訪駅発お薦めルート (歩行距離: 約7km / 所要時間: 約100分*)

*施設見学時間は含みません。

●各施設の入場料は別途必要となります。●休業日等は各施設へお問い合わせください。

上諏訪駅 上諏訪駅「足湯」 駅構内でヒノキのベンチに腰掛け、足だけを温泉に浸す足湯。切符があれば誰でも入浴でき、電車を眺めながらのんびりと寛げます。	高島城 築城当時、諏訪湖岸に浮かんで見えたことから「浮城」の別名も。一般公開される城跡は桜の名所になっており、城内の見学も可能。再興された天守閣からの展望が見事です。 (TEL:0266-53-1173)	諏訪市湖畔公園 周囲の山々などの景色を楽しみながら諏訪湖の爽やかな風景が見えます。諏訪湖周のなかでも一番賑やかなエリアで遊覧船、足湯、間欠泉センター、美術館など一年を通じて楽しめます。	片倉館 大正から昭和の初期にシルクエンペラーと称された片倉財閥により、地域住民に厚生と社交の場を供するため、昭和3年(1928年)に竣工されました。ロマン漂う洋風建築で、重要文化財に指定されています。 (TEL:0266-52-0604)
--	--	--	---

温泉寺 高島藩主菩提寺。初代諏訪頼水公開基。明治初期に全焼し高島城の能舞台・門などを移築して復興。歴代藩主廟所(国史跡)、梵鐘(県宝)、藩主お手植え樹齢400年のシダレ桜(市天然記念物)など。 (TEL:0266-52-2052)	手長神社 太く勇壮な上り竜と下り竜が彫刻された海老虹梁(湾曲した梁)が見事。立川流初代棟梁立川和四郎富棟によって建てられました。 (TEL:0266-52-1007)	貞松院 高島藩の初代藩主、諏訪頼水夫人の貞松院殿と、徳川家康の六男、松平忠輝の菩提寺。本堂裏の庭園に咲くしだれ桜は推定樹齢400年以上(市天然記念物)。 (TEL:0266-52-1970)	八劔神社 諏訪湖の御神渡りを見極める「御渡り神事」を守り伝える神社。330年以上にわたる御神渡りの記録「御渡帳」が保存され、気象学上でも貴重な資料となっています。 (TEL:0266-55-9520)
---	---	---	--

「七号酵母」の発祥蔵で、諏訪大社のご宝物「真澄の鏡」を酒名に冠する、寛文2年(1662)創業の老舗。
(宮坂醸造株式会社)
真澄
TEL.0266-52-6161



諏訪五蔵
諏訪の酒の旨さは全国でもトップレベル。その秘密は、霧ヶ峰高原から湧き出る良質な伏流水と、澄んだ空気、冷寒な気候風土にあります。

上諏訪駅
徒歩 約15分

寛政元年(1789)の創業以来、蔵元自身が真に飲みたいと思う品質本意の酒造りを貫き続ける「麗人」。
(麗人酒造株式会社)
麗人
TEL.0266-52-3121

米、水、造り手にこだわり、昔ながらの伝統造りを基に、丹念に愛情込めて醸しています。
(株式会社舞姫)
舞姫
TEL.0266-52-0078

●タクシーのご案内
アルピコタクシー TEL.0266-54-0181
諏訪交通 TEL.0266-52-1190
第一交通 TEL.0266-52-5151

平重盛に仕えた若武者齋藤滝口時頼と建礼門院の官女「横笛」との悲恋物語に名を因む美酒。
(伊東酒造株式会社)
横笛
TEL.0266-52-0108

日本の文化を手造りで醸し続ける、宝暦6年(1756)創業の歴史と伝統ある造り酒屋。
(酒めや本金酒造株式会社)
本金
TEL.0266-58-0161

お問い合わせ
諏訪市観光案内所
〒392-0004 長野県諏訪市諏訪1-1-18 JR上諏訪駅内
TEL.0266-58-0120 FAX.0266-53-4126
営業時間 9:00~17:30 / 休業日 12月29日~1月3日
一般社団法人 諏訪観光協会
〒392-0023 長野県諏訪市小和田南14-7 諏訪商工会館1階
TEL.0266-52-2111 FAX.0266-53-4126
営業時間 平日9:00~17:30 / 休業日 土曜、日曜、祝日、年末年始
<https://www.suwakanko.jp>